

安 全 情 報

No 58 / 2017

野党連合 MUD 支持者等による抗議集会に関する注意喚起

野党連合 MUD は、7月16日の国民投票後の HORA CERO を開始し、制憲議会の召集への反対、マドゥーロ大統領の退陣、諸選挙の実施等に抗議するため、週末にも抗議集会を呼びかけると予想されます。

週末のデモ情報については、現在のところ未発表ですが、極力、外出を控え、野党連合 MUD 支持者が集まっている場所付近には、絶対に近づかないようにお願いします。

記

1 抗議集会等の予定

週末のデモ情報については、現在のところ未発表ですが、抗議活動や道路封鎖など、野党連合 MUD の呼びかけ以外にも市民が自主的に実施しているケースがみられるため、早朝・深夜に関係なく抗議活動が突発的に発生する可能性があります。

2 注意事項

- (1) 集合場所等において、野党支持者と警察組織の衝突が予想されるほか、政府を支持する政府系武装組織（コレクティブ）が、野党支持者を狙って、暴力事件を敢行するおそれがあります。野党支持者が集まっている場所周辺には、絶対に近づかないようにお願いします。
- (2) 野党支持者が解散した後も、一部の野党支持者がデモ等に移行し、治安部隊等と衝突するおそれや、夜間も道路の占拠を続ける可能性もありますので、外出を避けるようにして下さい。
- (3) 道路封鎖が始まれば、ポリバル通り、ビクトリア通り、フランシスコ・デ・ミランダ通り、フランシスコ・ファハルド高速道路、プラドス・デル・エステ高速道路等の主要道路だけでなく他の生活道路等も封鎖される可能性があります。
- (4) 抗議集会後、チャカオ市内各地（アルタミラ広場等）にデモ隊が再集合し、これを排除しようとする治安機関との衝突の可能性があります。
- (5) 治安機関は、デモ隊を制圧する際、催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件が発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇した場合は、風上や建物内に避難するようにして下さい。
- (6) 治安機関は、ビー玉状のものを弾頭として使用したスラッグ弾を、ショットガンから発射している可能性があります。このスラッグ弾が命中した場合、ビー玉が身体にめり込み、人を骨折させる程の威力があり、極めて危険です。
- (7) デモ隊の中には、通常の火炎瓶だけでなく、手製バズーカ砲の様なものを使用して、ロケット弾のように火炎瓶を遠距離まで飛ばす可能性があります。これは、完全装備の治安要員を負傷させる程の威力があり、極めて危険です。
- (8) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出

は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。